


令和5年6月19日

公立大学法人 都留文科大学
理事長 山下 誠 殿

監事 渡辺和廣 

監事 宮本和之 

監査報告書

地方独立行政法人法第13条第4項及び第34条第2項並びに公立大学法人都留文科大学監事監査規程第3条及び第5条第1項の規定に基づき、令和5年6月12日、公立大学法人都留文科大学の令和4年度における業務の執行について定期監査を実施したので、同規程第10条第1項により、その結果を下記のとおり報告いたします。

記

1. 監査方法の概要

都留文科大学において関係職員から業務の執行状況について報告を受け、提出された監査調書等により監査を実施しました。帳票その他証拠書類の原本及び現物の照合確認並びに担当者からの概況聴取・質疑応答などの方法により実施いたしました。

会計監査については、財務諸表(貸借対照表、損益計算書、利益の処分又は損失の処理に関する書類、キャッシュフロー計算書、純資産変動計算書)などを確認するとともに、事業年度内の特徴ある取引については、関係書類・帳票等の提示を求め、関係部署の担当者から説明を聞くなどして会計内容を監査いたしました。

業務監査については、中期計画に掲げられている112項目に対応した年度計画145項目の進捗状況等の報告と質疑応答により業務内容を監査いたしました。

2. 監査結果の概要

業務の執行は、適正に行われていると認められる。年度計画の進捗についても、順調であると認められる。

3. 是正又は改善を要する事項等

(1) 会計監査

① 経常費用と経常収益について

す。経常収益は 36.3 億円で前年度の 30.6 億円から 5.7 億円増加しており、その結果、経常利益は 0.2 億円で前年度の 0.6 億円から 0.4 億円減少しています。経常利益の経常収益に対する比率である経常利益率は 0.5%で、前年度の 1.9%よりも低下しています。

令和 4 年度は前年度よりも経常利益が減少し、収益率も低下しています。令和 5 年度は収益性についてこれまで以上に留意してください。

② 業務費について

令和 4 年度の業務費は 33.7 億円で、前年度の 28.2 億円から 5.5 億円増加しています。業務費の経常収益に対する比率は 92.7%で、前年度の 91.9%から上昇しています。令和 4 年度は、修繕費及び退職給付費用が大きく増加しています。今後も、節約できるところは節約していくという姿勢を維持していく必要があります。

③ 一般管理費について

令和 4 年度の一般管理費は 2.5 億円で、前年度の 1.9 億円から 0.6 億円増加しています。一般管理費の経常収益に対する比率は 6.8%で、前年度の 6.2%から上昇しています。一般管理費についても、節約できるところは節約していくという姿勢を維持していく必要があります。

④ 新棟建築に伴う会計処理等について

新棟建築に伴う会計処理や、財務諸表の作成をはじめとする決算業務に特段の問題は見受けられませんでした。管理部門が行う決算業務への対応が法人全体で適切に行われた結果と推測します。

令和 5 年度も管理部門への対応が適切に行われることを望みます。

(2) 業務監査

① 令和 4 年度は、上半期の監査報告でも述べましたが、コロナによる行動制限がほぼなくなり、多くの項目でコロナによる影響から脱出して、目標の達成度が上がっている、という感想です。特に出入国に関する水際対策が緩和された結果として、前年度までと比較して交換留学など国際関係関連項目に関する達成度の数値が高くなってきたことは良かったです。ただ、コロナが終息したわけではなかったため、年間を通して業務への影響は少なからずあったことは否定できません。その点を割り引いて考えると、年度末において大項目別評価が全体で A であったことは一定の評価はできますが、A とはいえ最小単位別評価の評点平均値の全体評価は 3.5 ですので、B 評価に近く実質的には中期計画の進捗は概ね順調ということになると思います。

② 経営企画課

i 入学動機調査や在学生満足度調査等は実施されたものの、学内保有の他の情報と合わせて分析するという関係で教育ニーズの把握について次年度以降の課題とされて

おりますが、早期に整理、分析を加え、高校訪問の在り方の検討とともに減少が心配な入学志願者数を増加させる方策に活用されることを期待します。

- ii 市内外の学校ボランティア・学童保育等への学生派遣は良くできていますので、引き続きご努力をお願いします。
- iii 授業等での資料のペーパーレス化が、オンライン授業が行われたからという原因があったとはいえ目標数値を上回ったことは評価できます。対面授業になっても経費削減、環境保護の観点でさらなる印刷枚数の削減に努めてください。

③ 総務課

- i 図書館関連のガイダンス、講習等が参加目標人数を大きく達成したことは評価します。
- ii 卒業生等への授業アンケートの回答率が低かったのは残念ですが、アンケート項目の再検討とアンケート実施の趣旨や目的を卒業生等によく理解していただける工夫をして回答率の向上への努力をお願いします。
- iii 新棟の竣工などでラーニング・コモンズの整備が進み、学生が自ら学ぶ場が増えてきたことは喜ばしく、この影響なのか、又、コロナの影響なのか判然としませんが、図書館学習室・研究スペースの利用がやや低調なのが気になります。利用促進のさらなる周知をお願い致します。
- iv 科学研究費の採択件数が低調で達成度1であるのが残念です。解決策でご指摘のあるとおり科学研究費の獲得は大学、教員の双方にメリットが大きいため、一層の支援体制をお願いします。

④ 教務課

- i カリキュラム内容の検討に多くの時間を要したため、カリキュラム改定特別委員会が行う予定だった、シラバス作成のガイドライン、成績評価ガイドライン、オフィスアワーの検討などが達成度2で遅れているようですが、早期の策定を図ってください。
- ii ①で述べたとおり、交換留学、派遣留学、語学研修先の拡大、留学PRの方策、外国人留学生の支援等の達成度が高かったことは、コロナ前に戻りつつあるのを実感し喜ばしいです。引き続き学生へのご支援をお願いします。

⑤ 学生支援課

- i インターンシップについて、前年度はコロナの関係で低調だったと思いますが、令和4年度はコロナの影響が薄れて達成度5となり、もとに戻りつつあるようにな

りです。インターンシップは就職活動の一部でもありますので、就職につなげられればと思います。就職は在学生の関心事ですし、就職状況の良否は大学の評価ともなり、入学動機にも影響するので、引き続きご支援をお願いします。

- ii チャレンジプログラムに前年度は応募がありませんでしたが、応募しやすいようにした効果が出て令和4年度では3件の結果が残せました。さらに周知を徹底して採択件数の増加につながる工夫をお願いします。